

案件名	いこ・ま・こい祭 2012 スタンプラリー大会を通じた個人の日常生活のカーボン・オフセット	
申請者	財団法人大阪府みどり公社	
案件の概要	大阪府みどり公社が運営する、いこ・ま・こい祭の参加者 1 人あたり 5kg のカーボン・オフセットを実施し、参加者の家庭における CO2 排出量の一部をオフセットします。いこ・ま・こい祭は、自然・歴史・文化などの豊富な資源をもつ生駒山系(大阪・奈良)の魅力をスタンプラリーなどの様々なイベントを通して自然学習を楽しみながら行うお祭りです。生駒山系の自然に触れ合い自然環境保護への意識向上を図るとともに、地球温暖化防止対策の 1 つであるカーボン・オフセット制度の啓発及び認知を行い、カーボン・オフセット制度のさらなる発展に寄与することを目的とします。	
	No.	商品名
	1	いこ・ま・こい祭 2012 スタンプラリー大会
認証区分／タイミング	II 自己活動オフセット支援／オフセット済み認証(仮認証)	
カーボン・オフセットの主体(帰属先)	イベント(いこ・ま・こい祭 2012 スタンプラリー大会)への参加者	
算定範囲	家庭から排出される 1 人当たりの CO2(電気、燃料、廃棄物、水道)の 1 日分の CO2 排出量。	
オフセット量 / 算定排出量	4,000kg-CO2 / 3,532kg-CO2	
クレジット種別	オフセット・クレジット(J-VER)	
プロジェクト名	大阪府日本ドリーム・サービス株式会社松原工場におけるボイラー装置の更新及び低温排熱回収・利用技術を利用した温室効果ガス排出削減事業(プロジェクト登録番号 0097001)	
無効化日	2012 年 2 月 27 日	
情報公開	情報提供事項	記述欄
カーボン・オフセットに関する説明	申請者名(認証取得者名)	財団法人大阪府みどり公社
	カーボン・オフセットの主体の特定	イベント(いこ・ま・こい祭 2012 スタンプラリー大会)への参加者
	認証対象活動	商品・サービスを購入・利用する消費者個人の家庭での日常生活
	認証有効期間	2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月の月末日
	カーボン・オフセットの仕組みの説明	カーボン・オフセットとは、日常生活や企業活動などでどうしても排出されてしまう CO2 等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方
カーボン・オフセットに関する説明	地球温暖化対策の喫緊性の説明	1990 年代に入り、地球温暖化が人類をはじめとする生物界全体に深刻な問題をもたらすことが指摘され始めました。地球

		<p>温暖化は、すでに異常気象などにより私たちの生活にも影響をもたらしていますが、今後、温暖化による砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響のほか、食糧生産、海岸の浸食、生物種の減少などにも一層深刻な影響がでてくるものと予想されます。さらに、こうした影響の相乗効果により、将来、予想もつかないような異常事態が起こる可能性もあります。地球温暖化の最大の原因とされる、CO₂などの温室効果ガスの排出を少しでも抑制する活動が、現在世界中で求められています。</p>
算定対象範囲	認証対象活動における温室効果ガス排出源	家庭から排出されるCO ₂ (電気、燃料、廃棄物、水道)
	算定対象範囲	家庭から排出される1人当たりのCO ₂ (電気、燃料、廃棄物、水道)の1日分のCO ₂ 排出量。
算定方法、算定排出量	算定排出量、及びオフセット量もしくはオフセット比率	<p>算定排出量 3,532kg オフセット量 4,000kg (オフセット比率 113.4%)</p>
	算定方法(算定式、及び算定方法の根拠とした文書)	<p>家庭から排出される1人当たりの年間CO₂排出量が約2,030kg※であることから、1日当たりの排出量を算出 $2,030\text{kg} \div 365\text{日} = 5.57\text{kg/日}$ (小数点第3位以下切り上げ)</p> <p>今回申請を行う「いこ・ま・こい祭 2012 スタンプラリー大会」の参加者数が634名であることからオフセットの対象とする総排出量を算出 $5.57\text{kg} \times 634\text{名} = 3,532\text{kg}$</p> <p>※独立行政法人国立環境研究所地球環境研究センター温室効果ガスインベントリオフィスウェブサイトより出典。使用データは、2009年度確定値(2011年4月発表)を使用。</p>
削減努力の実施	認証対象活動等に係る排出削減の取組	<p>スタンプラリーポイント・スタンプラリーイベント会場において、 unnecessaryな電灯消灯、節水、ごみ分別の徹底等の取り組みを実施、また、スタンプラリー参加者に対して公共交通機関利用奨励の取り組みを実施しております</p>
	申請者自身の排出削減の取組	<p>財団法人大阪府みどり公社は大阪府地球温暖化防止活動推進センターに指定されており、地球温暖化防止活動の取り組み推進拠点として、学校や企業等への地球温暖化防止活動推進員の派遣や家庭分野の排出削減、団体や企業等との連携強化などの地球温暖化防止活動に関する様々な取り組みを進め、地球に優しい行動を実践する人々の活動の輪を広げるため、その支援と啓発に取り組んでいます。</p> <p>また、事務所内の空調機器の適正化、 unnecessaryな電灯消灯、OA機器等の電源OFF、節水、公共交通機関利用奨励、ごみ分別の徹底等の取り組みを実施しております。</p>

	オフセット主体に対する削減努力の促進に関する情報	チラシなど通じて、CO2 削減の必要性や、カーボン・オフセット付き商品を選択して頂くことの意義をお伝えしていきます。
オフセットに用いるクレジットの調達及び排出量の埋め合わせ	クレジットの種類	オフセット・クレジット(J-VER)
	認証制度名	環境省 オフセット・クレジット制度
	プロジェクト名(プロジェクト実施国・実施地域を含む)	大阪府日本ドリーム・サービス株式会社松原工場におけるボイラー装置の更新及び低温排熱回収・利用技術を利用した温室効果ガス排出削減事業(プロジェクト登録番号 0097001)
	プロジェクトタイプ	ボイラー装置の更新・燃料転換 排熱回収・利用
	クレジットの調達状況・調達期限・通知方法	2012年2月7 日までに全量調達
	クレジットの無効化状況・無効化方法	2012年2月27日までに全量を無効化
販売価格・その他支払いに関する事項	商品・サービス当たりの販売価格	無料
	消費者の価格負担(料金への上乗せ)の有無	オフセットにかかる費用の料金への上乗せは行いません。
	その他支払いに関する事項(申し込みの有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引渡し時期、送料、支払い方法、返品期限、返品送料等)	無料のため、該当なし
販売事業者情報	販売事業者名	財団法人大阪府みどり公社
	運営統括責任者名	森林緑地チーム 岩見 美也子
	連絡先(所在地、電話番号、e-mail)	〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町2-1-8 電話 06-6266-1038 e-mail iwami@osaka-midori.jp
	ウェブサイトリンク先	http://osaka-midori.jp/